

## シロアリについてエトセトラ③



# シロアリ の種類ってなにがあるの？

以前にシロアリとアリの違いについてお話をさせていただきましたが、  
今回は日本で家に被害を及ぼすシロアリの種類を取り上げて深掘していくたいと思います。



### ヤマトシロアリ

日本の国土でもっとも広く分布しているシロアリで、南は沖縄から北は北海道まで全国の津々浦々まで生息しているシロアリです。

特徴としては、土中に特定の巣を作るのでなく、加害している木部を巣として生息しています。集団が分散型であるといわれ、加害速度はそれほど高くなく、家に被害があった場合でも大きな被害になることが少ないので特徴です。また、數十匹の職蟻が集まった段階で、王と女王が生まれ、集団が増えしていくと言われており、一度家に被害があると確実に家にいるヤマトシロアリを駆除しきらないと、数年後に再発するケースも少なくありません。羽蟻の色は黒く、首の部分が黄色ぐマフラーをしているように見えるのが特徴です。

ヤマトシロアリを見分ける大きな特徴は、兵蟻の頭の形状を見ると分かります(イラスト参照)。ベース型の頭をしており、この頭を使って敵の侵入を防ぐ働きをします。職蟻も顎の形状を確認することで見分けられますが、これは専門的な知識と顎の形状を確認するための設備が必要で、通常は、兵蟻を確認することでヤマトシロアリかを確認します。



### イエシロアリ

生息地域は千葉県の白浜あたりから以南の海岸沿いで、東北や北海道ではまだ生息が確認されていません。

特徴としては、土中に特定の大きな巣を設けて分巣といった中継地点を作り、巣を拠点として行動範囲は半径100mに及ぶと言われています。集団は集中型で大きな集団を築いて活動します。加害速度は非常に早く、家に被害があった場合、ひどければ1年で壁の1つの面がすべてやられているケースなどもあり、世界でも有数の家に被害を及ぼす影響が大きいシロアリとして知られています。ただ巣を確実に駆除することで、再発する事はほぼないとされています。羽蟻の色は茶褐色で、少しお腹が大きく膨らんでいる形状をしているのが特徴です。

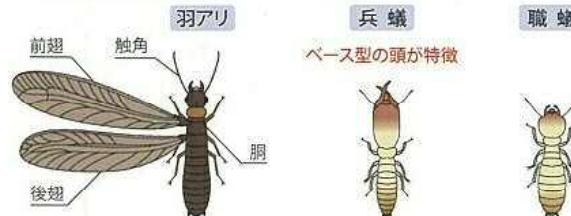
イエシロアリを見分ける大きな特徴は、兵蟻の頭の形状が卵型をしており(イラスト参照)、顎で挟んだ後に白い分泌液を出し、相手の動きを封じて、敵の侵入を防ぐ働きをします。職蟻に関してはヤマトシロアリと同じく顎の形状で判断することができます。

シロアリの種類	ヤマトシロアリ	イエシロアリ	アメリカカンザイシロアリ
分布	北海道北部を除いて日本全土	千葉県以西の海岸線に沿った温暖な地域、南西諸島、小笠原諸島	東京、千葉、富山、神奈川、大阪、和歌山、兵庫、広島、鹿児島、沖縄まで点々と発生
巣	加害箇所が巣をかねており、特別に加工した巣は作らない	特別に加工した塊状の大きな巣を作る	特別なコロニーや巣を作る事が無い
加害習性	湿潤な木材を好み、加害速度は比較的遅い	乾燥材にも被害を及ぼす。加害速度は速く、被害は激烈である	乾燥木材のみを加害する。加害速度は非常に遅い
生態型	地下シロアリ型	地下シロアリ型	乾材シロアリ型

### ヤマトシロアリとイエシロアリのちがい

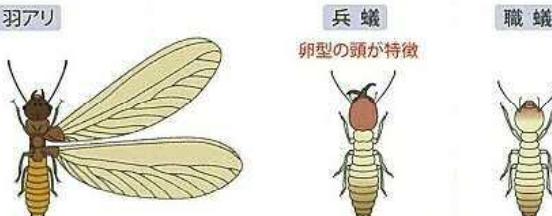
ヤマトシロアリ

4~5月頃の昼間・特に雨後



イエシロアリ

6~7月頃の日暮れから夜



### アメリカカンザイシロアリ

生息地域は、各地の港近辺に特定の地域場所で被害の報告があり、まだこの地域に生息しているといった確固たる情報があるわけではありません。

特徴としては、ヤマトシロアリやイエシロアリと違って、基本的に土の中を移動するようなことはせず、加害部を巣として木の中で基本的に過ごします。集団はヤマトシロアリよりもさらに少なく数頭(シロアリは「頭」と數えます)から多くても数千頭程度と言われています。そのためか加害の速度は遅く、大きな被害になるのに何年もかかるケースが多いようです。また被害にあっていることを特定するのが難しく、キクイムシの被害と間違われるケースもあります。

アメリカカンザイシロアリの見分け方としては、特徴のある糞の形状を確認することで特定します。カンザイシロアリと表記しますが全く水が必要なわけではなく、比較的水が少量でも大丈夫な種



アメリカカンザイシロアリの糞

であることから、乾燥材にも被害を及ぼすケースが多いためにこのような名前がついています。



### まとめ

日本で家に被害のあるシロアリについてまとめてきましたが、このような知識は意外と重要で、万一シロアリの被害に遭った場合でも、シロアリの種類を特定することで、シロアリ駆除の業者の方との連携もスムーズにいきます。(例:シロアリの種類によって使う薬剤や対応方法が変わってくるケースがあります)

これからシロアリの羽蟻が飛ぶシーズンになりますので、その際のお施主様への説明のためにもシロアリの種類についての知識を増やしてみるのもよろしいのではないでしょうか。

※シロアリについて興味をお持ちの方へ、**Joto**ホームページでは、シロアリに関する情報をたくさん掲載しております。ご参考下さい。

<http://www.joto.com>